



2023年2月9日

各 位

会 社 名 株式会社SRAホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 鹿 島 亨
(コード:3817、東証プライム)
問 合 せ 先 執 行 役 員 松 野 善 方
管 理 本 部 長 (TEL 03-5979-2666)

営業外収益（為替差益）の減少及び特別損失(投資有価証券評価損)の計上に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第3四半期連結累計期間(2022年4月1日~2022年12月31日)において、下記のとおり営業外収益(為替差益)の減少及び特別損失(投資有価証券評価損)を計上することになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外収益(為替差益)の減少について

2023年3月期第2四半期連結累計期間において、為替差益2,199百万円を営業外収益に計上しましたが、為替相場の変動により2023年3月期第3四半期連結累計期間の為替差益は1,175百万円となりました。この為替差益の減少は、主として期末日(2022年12月末)時点の当社の保有する外貨建資産を同日の為替相場で評価したことによるものです。

2. 特別損失(投資有価証券評価損)の計上について

(1) 計上理由

当社の子会社が保有する投資有価証券の中で第3四半期末において時価が簿価と比較して、著しく下落したものが発生したため。

(2) 計上金額

投資有価証券評価損 1,192百万円(キャッシュアウトを伴わない「評価損」)

3. 業績に与える影響

本日公表いたしました「2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

4. 今後の見通し

通期業績予想

為替差益及び投資有価証券評価損は、「四半期洗替え法」を採用しており、2023年3月期末の為替相場及び株価により、今回計上した為替差益及び投資有価証券評価損の計上額が変動する場合、もしくは計上しない場合があるため、現時点では通期の業績への影響は予想ができません。

したがって、2023年3月期「通期業績予想」(2022年5月12日発表)は変更いたしません。

※投資有価証券は、「四半期洗替え法」を採用し、年度末においては「切放し法」(決算時の時価で簿価との差額を減損処理し、翌年度期初の簿価を切り下げの方法)により評価しています。

以 上